



平成30年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年8月3日

上場会社名 オーナンバ株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 5816 URL http://www.onamba.co.jp/  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)遠藤 誠治  
 問合せ先責任者 (役職名)取締役企画経理部長 (氏名)木嶋 忠敏 (TEL)06-6976-6101  
 四半期報告書提出予定日 平成30年8月10日 配当支払開始予定日 平成30年9月10日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有(機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年12月期第2四半期の連結業績(平成30年1月1日~平成30年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年12月期第2四半期	17,710	△1.8	248	△3.4	244	△1.3	76	58.2
29年12月期第2四半期	18,037	△4.8	257	△55.0	247	△45.6	48	28.9

(注) 包括利益 30年12月期第2四半期 △177百万円(—%) 29年12月期第2四半期 28百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年12月期第2四半期	6.09	—
29年12月期第2四半期	3.85	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年12月期第2四半期	28,514	15,508	52.3
29年12月期	28,867	15,762	52.5

(参考) 自己資本 30年12月期第2四半期 14,908百万円 29年12月期 15,151百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年12月期	—	5.00	—	5.00	10.00
30年12月期	—	5.00	—	—	—
30年12月期(予想)	—	—	—	6.00	11.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年12月期の連結業績予想(平成30年1月1日~平成30年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	37,000	1.6	1,000	108.2	1,000	47.0	550	38.8	43.87

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	30年12月期 2 Q	12,558,251株	29年12月期	12,558,251株
② 期末自己株式数	30年12月期 2 Q	21,212株	29年12月期	21,212株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	30年12月期 2 Q	12,537,039株	29年12月期 2 Q	12,537,039株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料の3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

#### 1 当第2四半期における業績全般の動向

当第2四半期連結累計期間（平成30年1月1日～平成30年6月30日）における当社グループの経営環境は、太陽光発電関連製品の需要の低下、国内外競合メーカーとの価格競争の激化など、厳しい状況が続きました。

このような状況の下、当社グループは、自動車・産業機器用製品などの分野での製品開発・新規開拓の促進などの施策を進めた結果、ワイヤーハーネス部門・電線部門の売上は好調に推移し、売上高は、第2四半期(累計)連結業績予想を上回りましたが、太陽光発電関連製品の売上の減少などにより前第2四半期連結累計期間より減少いたしました。

利益面では、太陽光発電関連製品の売上の減少、在庫調整などによる品種構成の悪化、生産拠点の再編費用及び新興国の賃金上昇などによる生産コスト増加などがありましたが、営業利益は、ワイヤーハーネス部門・電線部門の売上高の増加、積極的な販管費の削減などにより、前第2四半期連結累計期間なみに回復いたしました。また、第1四半期連結累計期間（平成30年1月1日～平成30年3月31日）では、経常損失及び親会社株主に帰属する四半期純損失を計上しましたが、経常利益は、営業利益の増加、為替の安定などにより、前第2四半期連結累計期間なみに好転し、親会社株主に帰属する四半期純利益は、第2四半期(累計)連結業績予想を達成できませんでしたが、前第2四半期連結累計期間を上回りました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は17,710百万円（前年同四半期増減率1.8%減）、営業利益は248百万円（前年同四半期増減率3.4%減）となり、経常利益は244百万円（前年同四半期増減率1.3%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は76百万円（前年同四半期増減率58.2%増）となりました。

#### 2 セグメントの業績

##### ①日本

当第2四半期連結累計期間は、太陽光発電関連製品などの売上が減少しましたが、産業機器用製品などのハーネス部門、電線部門の好調な売上により、売上高は10,221百万円（前年同四半期増減率1.2%増）となりました。積極的な販管費の削減などに努めた結果、営業利益は183百万円（前年同四半期増減率346.7%増）となりました。

##### ②欧米

当第2四半期連結累計期間は、タカタ米国法人の再建などによる在庫調整などにより、売上高は3,766百万円（前年同四半期増減率7.7%減）となりました。在庫調整などによる品種構成の悪化、賃金上昇などによるメキシコ工場の生産コスト増加などにより、営業損失は5百万円（前年同四半期は191百万円の営業利益）となりました。

##### ③アジア（日本を除く）

当第2四半期連結累計期間は、自動車・産業機器用製品の売上は好調でしたが、太陽光発電関連製品の売上の減少により、売上高は3,722百万円（前年同四半期増減率3.5%減）となりました。生産拠点の再編費用の当四半期へのずれ込み、中国・東南アジア諸国の賃金上昇による生産コスト増加などがありましたが、自動車・産業機器用製品の売上の増加などにより、営業利益は47百万円（前年同四半期増減率32.5%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### 1 資産、負債、純資産の状況

##### <資産>

資産合計は、28,514百万円（前連結会計年度末比353百万円減）となりました。主に、受取手形及び売掛金が843百万円及び投資その他の資産157百万円減少し、現金及び預金が986百万円増加いたしました。

##### <負債>

負債合計は、13,005百万円（前連結会計年度末比98百万円減）となりました。主に、有利子負債が40百万円減少いたしました。

##### <純資産>

純資産合計は、15,508百万円（前連結会計年度末比254百万円減）となりました。主に、その他有価証券評価差額金75百万円、為替換算調整勘定が184百万円、それぞれ減少いたしました。

## 2 キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は4,707百万円となり、前連結会計年度末に比べて986百万円の増加となりました。

### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、1,370百万円の収入(前第2四半期連結累計期間は385百万円の収入)となりました。主に、税金等調整前四半期純利益213百万円、減価償却費306百万円、売上債権の減少761百万円によるものであります。

### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは、236百万円の支出(前第2四半期連結累計期間は212百万円の支出)となりました。主に、有形固定資産の取得による支出253百万円によるものであります。

### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは、68百万円の支出(前第2四半期連結累計期間は1,359百万円の支出)となりました。主に、長期借入金832百万円の調達、短期借入金の返済(純額)488百万円、長期借入金の返済による支出318百万円によるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、平成30年2月9日公表の業績予想から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,720,564	4,707,307
受取手形及び売掛金	10,819,463	9,975,519
商品及び製品	2,092,199	2,134,390
仕掛品	856,619	856,043
原材料及び貯蔵品	3,128,483	3,061,210
繰延税金資産	149,912	160,910
その他	700,765	526,475
貸倒引当金	△23,592	△20,111
流動資産合計	21,444,416	21,401,745
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,351,601	1,262,731
機械装置及び運搬具(純額)	1,288,193	1,266,527
土地	1,893,312	1,889,108
建設仮勘定	120,955	116,349
その他(純額)	355,329	351,943
有形固定資産合計	5,009,391	4,886,660
無形固定資産	260,636	250,687
投資その他の資産		
投資その他の資産	2,210,738	2,053,682
貸倒引当金	△57,905	△78,686
投資その他の資産合計	2,152,833	1,974,995
固定資産合計	7,422,861	7,112,342
資産合計	28,867,278	28,514,088

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,798,809	6,707,497
短期借入金	2,844,248	2,178,346
未払法人税等	87,839	72,688
賞与引当金	198,075	210,903
役員賞与引当金	-	12,000
製品改修引当金	62,705	30,792
その他	1,355,317	1,472,818
流動負債合計	11,346,995	10,685,046
固定負債		
長期借入金	621,002	1,264,468
繰延税金負債	348,718	317,679
退職給付に係る負債	485,945	472,289
その他	301,696	266,156
固定負債合計	1,757,361	2,320,594
負債合計	13,104,357	13,005,641
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,323,059	2,323,059
資本剰余金	2,026,851	2,026,851
利益剰余金	9,867,897	9,881,429
自己株式	△5,641	△5,641
株主資本合計	14,212,167	14,225,699
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	504,376	428,940
繰延ヘッジ損益	△6,349	505
為替換算調整勘定	520,849	336,551
退職給付に係る調整累計額	△79,362	△83,096
その他の包括利益累計額合計	939,514	682,901
非支配株主持分	611,239	599,846
純資産合計	15,762,920	15,508,447
負債純資産合計	28,867,278	28,514,088

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年1月1日 至平成30年6月30日)
売上高	18,037,745	17,710,135
売上原価	14,966,531	14,854,482
売上総利益	3,071,213	2,855,652
販売費及び一般管理費	2,814,201	2,607,412
営業利益	257,012	248,240
営業外収益		
受取利息	10,647	11,121
受取配当金	10,418	12,394
貸倒引当金戻入額	25,531	6,764
持分法による投資利益	3,283	2,187
補助金収入	28,276	9,233
過年度関税等戻入益	—	18,001
その他	34,093	27,951
営業外収益合計	112,251	87,655
営業外費用		
支払利息	31,472	32,167
為替差損	79,010	44,116
その他	10,852	15,009
営業外費用合計	121,335	91,293
経常利益	247,928	244,601
特別利益		
固定資産売却益	43,353	12,004
特別利益合計	43,353	12,004
特別損失		
固定資産処分損	1,293	579
貸倒引当金繰入額	60,650	—
事業構造改善損	18,496	14,623
ゴルフ会員権評価損	7,582	—
その他の投資評価損	—	27,428
その他	300	—
特別損失合計	88,321	42,631
税金等調整前四半期純利益	202,960	213,974
法人税、住民税及び事業税	130,002	71,105
法人税等調整額	△13,683	49,605
法人税等合計	116,319	120,710
四半期純利益	86,641	93,263
非支配株主に帰属する四半期純利益	38,360	16,907
親会社株主に帰属する四半期純利益	48,280	76,356



## 四半期連結包括利益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年1月1日 至平成30年6月30日)
四半期純利益	86,641	93,263
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	53,951	△75,801
繰延ヘッジ損益	7,103	9,792
為替換算調整勘定	△130,231	△200,710
退職給付に係る調整額	10,748	△3,733
その他の包括利益合計	△58,428	△270,452
四半期包括利益	28,213	△177,189
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	6,539	△180,256
非支配株主に係る四半期包括利益	21,674	3,067

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年1月1日 至平成30年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	202,960	213,974
減価償却費	313,485	306,830
のれん償却額	25,797	—
持分法による投資損益(△は益)	△3,283	△2,187
固定資産売却損益(△は益)	△43,353	△12,004
固定資産処分損益(△は益)	1,293	579
補助金収入	△28,276	△9,233
過年度関税等戻入益	—	△18,001
事業構造改善損	18,496	14,623
貸倒引当金の増減額(△は減少)	33,761	17,337
賞与引当金の増減額(△は減少)	24,542	15,435
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	22,180	△4,309
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	—	12,000
製品改修引当金の増減額(△は減少)	△2,443	△31,913
受取利息及び受取配当金	△21,066	△23,516
支払利息	31,472	32,167
売上債権の増減額(△は増加)	536,939	761,406
たな卸資産の増減額(△は増加)	△540,185	△115,451
仕入債務の増減額(△は減少)	△99,092	△29,695
その他	22,438	290,550
小計	495,667	1,418,590
利息及び配当金の受取額	21,179	23,338
利息の支払額	△34,062	△33,977
事業構造改善費用の支払額	△18,496	△14,623
法人税等の支払額	△79,284	△23,005
営業活動によるキャッシュ・フロー	385,003	1,370,323
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△289,649	△253,937
有形固定資産の売却による収入	70,528	87,069
投資有価証券の取得による支出	△6	△12
補助金の受取額	28,276	—
その他	△21,301	△69,359
投資活動によるキャッシュ・フロー	△212,152	△236,239
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△828,899	△488,067
長期借入れによる収入	100,000	832,320
長期借入金の返済による支出	△533,001	△318,385
配当金の支払額	△62,685	△62,685
非支配株主への配当金の支払額	△15,646	△14,460
その他	△19,381	△17,164
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,359,614	△68,443
現金及び現金同等物に係る換算差額	△43,429	△78,897
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,230,193	986,742
現金及び現金同等物の期首残高	6,029,453	3,720,564
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,799,259	4,707,307

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成29年1月1日 至 平成29年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計
	日本	欧米	アジア (日本を除く)	
売上高				
外部顧客への売上高	10,101,622	4,078,823	3,857,299	18,037,745
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,073,284	109,963	3,127,826	5,311,074
合計	12,174,906	4,188,786	6,985,126	23,348,819
セグメント利益	41,042	191,982	35,667	268,692

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容  
(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	268,692
セグメント間取引消去	△11,680
四半期連結損益計算書の営業利益	257,012

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成30年1月1日 至 平成30年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計
	日本	欧米	アジア (日本を除く)	
売上高				
外部顧客への売上高	10,221,139	3,766,341	3,722,654	17,710,135
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,909,250	77,478	2,980,090	4,966,818
合計	12,130,389	3,843,819	6,702,744	22,676,953
セグメント利益又は 損失(△)	183,327	△5,821	47,249	224,755

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容  
(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	224,755
セグメント間取引消去	23,485
四半期連結損益計算書の営業利益	248,240